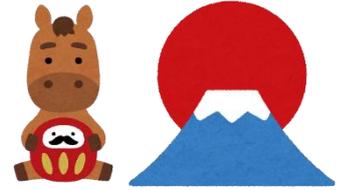


# きしちょうラン干通信

令和8年 1月号  
岸町小学校 給食室

新しい年を迎え、気持ちも新たに3学期がスタートしました。今年も子どもたちの健やかな成長を願って、安全・安心でおいしい給食づくりに励んでまいります。



## 《1月の給食目標》 感謝して食べよう！

1月は学校給食週間があります。毎日おいしい給食が食べられるのは、生産者の方や食べ物を運んでくれる人、調理員さんなどたくさんの人が関わってくれている人たちがいるからです。1月の給食朝会では「感謝」をテーマに給食委員さんからの発表も予定しています。多くの人に支えられていることを知り、感謝の気持ちをもって食事ができるよう指導していきます。

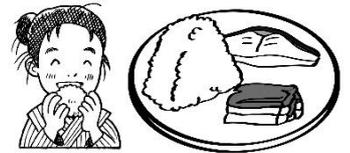


## 1/24~30は、全国学校給食週間です！

1月24日は学校給食記念日で、この日から一週間を「全国学校給食週間」といいます。給食の歴史をふりかえり、食べものや作る人々に感謝し、食べることの大切さについてあらためて考えてみましょう。

### ◆学校給食のはじまり

明治22年(学校給食の始まり)・・・山形県鶴岡市の小学校で、昼食を持ってこられない子どものために食事を出したのが始まりです。日本で最初の給食は、おにぎり、焼き魚、つけものでした。



【日本で最初の給食】

第二次世界大戦・・・日本は、食料不足になり、学校給食は中止せざるをえませんでした。  
戦後・・・栄養不足の子どもたちを救うために世界各国から援助があり、給食が再開されました。

## →→→ 学校給食の献立の移りかわり →→→

明治22年	昭和22年	昭和25年	昭和40年	昭和52年
おにぎり・塩さけ・ 菜の漬物	ミルク(脱脂粉乳)・ トマトシチュー	コッペパン・ミルク(脱脂粉乳)・ ポタージュスープ・コロック・ せんきゃべツ・マーガリン	ソフトめんのカレーあん かけ・牛乳・甘酢あえ・ 果物(黄桃)・チーズ	カレーライス・牛乳・塩もみ・ 果物(バナナ)・スープ

### = 給食の目的の変化 =

戦後・・・食料不足のため、子どもたちの栄養補給が第一の目的でした。

現在・・・栄養摂取もさることながら、食事を通じて「人間関係の形成」や「マナーの体得」、また郷土料理や行事食、地場産物の活用など食を学ぶための生きた教材として食育を担っています。

# 岸町小の食育について紹介します！



## 全校で給食標語に取り組みました！

子どもたちの学校給食や食生活に対する関心と意欲を高めるために、全校で取り組みました。考えた標語は、1月にクラス掲示をする予定です。各学年の代表作品を紹介します。

6年1組 羽田 昊世さん  
食べ物を 大事にする心 育てよう

5年3組 藤上 久遠さん  
給食は 世界をつなぐ かけはしだ

4年2組 石井 大翔さん  
地産地消 地元の食材 愛いっぱい

3年4組 さとう けん人さん  
赤黄色 みどりたして 元氣二倍

2年4組 ひら林 けい一 郎さん  
ありがとう ぜんぶたべて おんがえし

1年2組 すだ たくみさん  
くくじゃがだいすき  
まっちゃんあげパンすき  
カレーおいすき

## クリスマスの行事食「セレクトケーキ」が登場しました！

岸町小では、食べたいものを選択する力や選ぶ喜びなどを感じてもらうために毎年セレクト給食を実施しています。2学期最後の給食は、クリスマスの行事食でチョコといちごの2種類から好きなケーキを選びました。「ぼくはチョコケーキにしたんだ」「今日はケーキでよね」とどの児童も楽しみにしている様子でした。チョコの方が毎年人気がありますが、いちごも年々人気が高まっています。



【献立】ケールのピラフ 牛乳  
ソースインハンバーグ フレンチサラダ  
セレクトケーキ（チョコ・いちご）

## 世界の食文化を知ろう！G・S給食

1～2月の給食には、5年生がG・Sの授業で考えた屋台メニューが登場します。日本をはじめ、インド、アメリカなど世界の料理が登場します。世界にはさまざまな食材があり、料理があり、その地域に根付いてきた食文化があります。日本の食文化との違いを感じながら実際に食べて味わうことで、日本の食文化のよさ、他国の食文化への理解を深めていきます。



＊毎月19日は『食育の日』です。御家庭におきましても月に一度『食』について考える日にしましょう。